



# 化学物質管理セミナー キャラバン2009

～化学物質管理の最前線（リスク評価の時代）～

化学物質を適正に管理するため、化管法に基づくPRTR制度やMSDS制度の実施を通じて、事業者による自主管理の取り組みが重要なものとなっています。

また、昨今の化学物質を取り巻く環境変化に伴い、化学物質の管理は、化学物質に固有な危険有害性（ハザード）に基づく規制からリスクを加味した総合的な管理へと移行しています。

本セミナーでは、化管法・化審法の直近の改正ポイントを含めた制度面の紹介と併せ、リスク評価手法等の解説などの化学物質の総合管理の推進に向けた、実践面で役立つ事例を紹介する予定です。

<b>日時</b>	2009年10月22日(木) 13:00～16:20 (12:30 受付開始)	<b>定員</b>	150名 ※定員になり次第締め切らせていただきます
-----------	--	-----------	------------------------------

<b>場所</b>	西日本総合展示場 AIM3階 F展示場セミナー会場 (URL) <a href="http://www.convention-a.jp/nishiten/access.html">http://www.convention-a.jp/nishiten/access.html</a>
-----------	--

<b>主催</b>	経済産業省 九州経済産業局	<b>キーワード</b>	化学物質自主管理	リスク評価	リスクコミュニケーション
-----------	------------------	--------------	----------	-------	--------------

## プログラム

参加費 / 無料

13:00 - 13:05	開会
13:05 - 13:55	化学物質管理政策の概要について ～化審法・化管法の見直し～ 【講演者】 経済産業省 製造産業局 化学物質管理課 係長 小高 篤志 係長 野田 剛司
13:55 - 14:15	化審法におけるリスク評価 【講演者】 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター リスク評価課 主任 玉造 晃弘氏
14:15 - 14:55	富士フィルムにおける化学物質の安全とリスクに関する取り組み 【講演者】 富士フィルム株式会社 CSR推進部 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター長 日置 孝徳氏
14:55 - 15:10	休憩
15:10 - 15:45	我が国における化学物質管理の情報基盤 ～効果的な情報基盤の活用～ 【講演者】 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 情報業務課 主任 大塚 理絵氏
15:45 - 16:20	企業によるリスクコミュニケーションの実践 ～実施企業による事例～ 【講演者】 宇部興産株式会社 環境安全部長 藤川 修三氏
16:20	閉会

**お申し込み**  
(事前登録制)

Web上の申し込みフォーム又は所定のFAX申し込み用紙へ  
必要事項をご記入のうえ、事務局までお申し込み下さい

**お問合わせ**

化学物質管理セミナー事務局(経済産業省より業務委託)  
株式会社三菱総合研究所 担当:河村、猪瀬、北村  
【TEL】03-3277-0789 【e-mail】[info.caravan2009@mri.co.jp](mailto:info.caravan2009@mri.co.jp)

※上記プログラムは予告無しに変更する場合があります。  
変更内容は随時ホームページにてご案内します

